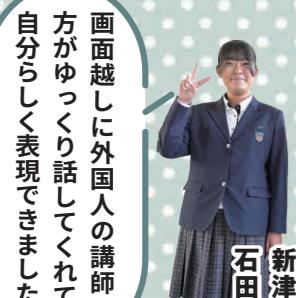


VOICE

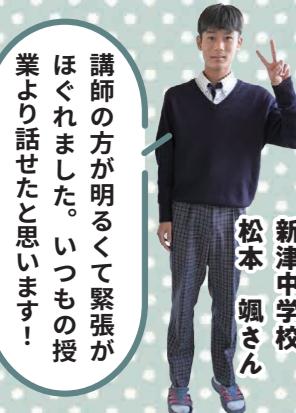
実際に授業を受けた
生徒にインタビュー!



新津中学校
石田 華子さん



新津中学校
緒方 瑞偉さん



新津中学校
松本 哲さん



新津中学校
杉本 隆晟さん

ICTで拓く、新しい学びの形

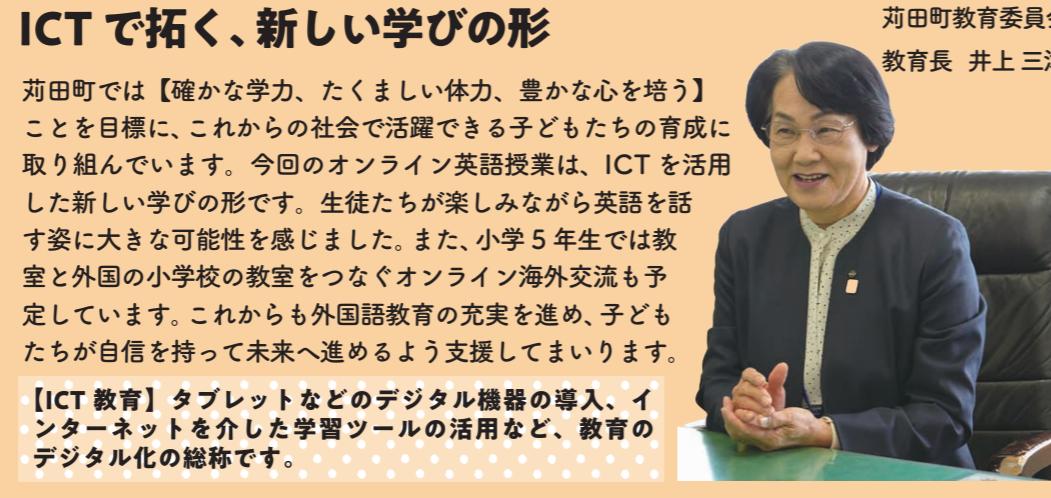
苅田町では【確かな学力、たくましい体力、豊かな心を培う】ことを目標に、これから社会で活躍できる子どもたちの育成に取り組んでいます。今回のオンライン英語授業は、ICTを活用した新しい学びの形です。生徒たちが楽しみながら英語を話す姿に大きな可能性を感じました。また、小学5年生では教室と外国の小学校の教室をつなぐオンライン海外交流も予定しています。これからも外国語教育の充実を進め、子どもたちが自信を持って未来へ進めるよう支援してまいります。

【ICT教育】タブレットなどのデジタル機器の導入、インターネットを介した学習ツールの活用など、教育のデジタル化の総称です。

苅田町教育委員会
教育長 井上三津子



画面越しに外国人の講師の方があゆつくり話してくれて、自分らしく表現できました。



町内初! 中学生×1人1台端末×英語

特集 新しい授業のカタチ

【聞く】から【伝え合う】へ英語授業が変わるー。

中学2年生のオンライン英語授業を取材しました!



苅田町の英語授業は、新しいステージへと進んでいます。

これから英語教育を
苅田町から

授業の最後は「ファイードバックタイム」。聞き取れたこと、言えたこと、言いたかったけれど言えなかつたこと——自分の学びを振り返る時間です。画面を閉じた生徒たちの表情には、達成感が満ちていました。

授業はまず、スタートアップから。自己紹介や簡単なスペル読みで口ならしをすると、緊張した生徒の声が少しずつ和らいできました。続くトピックトークでは、イラストを手がかりにやり取りが広がります。「この教科は何ですか」という問いに答え、さらに「好きですか」といった追加の質問に、自分の言葉で説明を重ねようとする姿が印象的でした。うまく言えないときは、ペアの友達と顔を見合せて相談。「こういえばいいんじゃない?」と助け合いながら、会話を続けていきました。タスク・カンバセーションでは、文法や文型を使う練習に挑戦。言い換えや言い直しを試みるたび、ペア同士で口配せをしながら支え合ひ、伝わった瞬間には笑顔も見られました。

授業はまず、スタートアップから。自己紹介や簡単なスペル読みで口ならしをすると、緊張した生徒の声が少しずつ和らいできました。続くトピックトークでは、イラストを手がかりにやり取りが広がります。「この教科は何ですか」という問いに答え、さらに「好きですか」といった追加の質問に、自分の言葉で説明を重ねようとする姿が印象的でした。うまく言えないときは、ペアの友達と顔を見合せて相談。「こういえばいいんじゃない?」と助け合いながら、会話を続けていきました。タスク・カンバセーションでは、文法や文型を使う練習に挑戦。言い換えや言い直しを試みるたび、ペア同士で口配せをしながら支え合ひ、伝わった瞬間には笑顔も見られました。

緊張から笑顔へ 生徒たちの50分間

苅

田中学校と新津中学校の2年生を対象に、町内初となるオンライン英会話授業が実施されました。生徒たちは1人

人講師とリアルタイムで会話。2人1組のペアに1人の外国人講師がつく、ほぼマンツーマンに近い形で英語を「話す」授業です。教室には、ヘッドセット(マイク付きヘッドホン)をつけた生徒たちが並びます。画面の向こうには、笑顔で語りかける外国人講師。いつもとは違う授業の風景が、そこにありました。